



秋季

住民懇談会

の結果を報告します

秋季住民懇談会が10月25日から11月2日まで市内14会場で開催されました。市民の皆さんから出された主な意見をご報告します。



環境

Q 道道赤平滝川線し尿処理場から向こう側のゴミがひどい。

A 注意看板も立てて、見回りや調査は行っている。個人のモラルに訴えるしかない。ふんの問題も含めベットの条例も検討している。

Q 火葬場が他市にあるのはどうなのか。お金も余分にかかることだが、検討できないか。

A 維持に大変お金もかかり、新設も難しい。他の業務についてもできることがあれば広域でやっていきたい。

Q 雇用促進住宅を何かに活用できないか。

住宅・道路

A 老朽化していて耐震化も必要。今もらっても使うにはお金がかかる。

Q 豊栄団地跡地についてはどういう計画を持つてゐるのか。

A 分譲地なども検討しているが、現在、プロジェクトチームを立ち上げて庁内で検討中。

Q 災害関係の赤平市の状況はどうだったか。

A 9月が最も雨が多かった。36カ所が被害にあい、すでに工事を進めている箇所もある。

Q 公住が結構空いている。除雪や買物支援など対策を取れないか。

A 全市的な問題である。除雪については、今年から市所有地の公衆道路についても対応することとなったが、すべての公住となると距離、時間等含め対応は相当難しい。買物については、コープさっぽろの巡回バスがさらに細かく回るのは難しい。移動販売については宿題として考える。

商業・農業

Q TPP問題について市としては賛成か反対か。

A 赤平市としては反対と考えている。

Q 花火大会が市民からも非常に好評だ。来年もぜひ開催して欲しいとの声が多い。市民に寄付を募って来年も開催できないのか。

A 寄付をしてほしいと強制はできない。市民からも好評なのは聞いており、観光協会でも協議しているようだ。

Q 工業団地が減っていると聞いているが。

A 何も建っていない土地はあるが、茂尻・豊里・共和第一、第二と全て売却済みである。新設にはお金がかかるので、撤退した

場所を使わせてもらうとか、炭鉱跡地等を活用する。

税・使用料

Q 軽自動車税が上がっているが早く戻してほしい。

A 軽自動車税を早めに戻すように検討していく。

Q 市税・上下水道・住宅料などの収納状況を教えてほしい。

A 平成22年度現年分につきまして、住宅料93・40%、水道料95・46%、上下水道料97・23%、過年分を含む全収納率は88・21%となっている。

町内会

Q 市の敬老会の補助を復活できないか。

A 町内会によつては開催している所、していない所があり、不公平感が出るので、今年から町内会に対する自由度をもった補助金をつくったのでそれを活用してもらえれば。

Q 昨年、街灯をLEDに一齐に変えたので、更新時期のことが不安だ。

A 今回LEDに変わり電気料金安くなっているの、それで順次対応いただきたいが一斉に更新となると町内では難しいので宿題として考える。

教育

Q 今後の学校統廃合の計画は進んでいるのか。

A 現在の統合計画は平成15年に策定した。向こう10年を想定していたが少子化の進行が早く、昨年9月、2年前倒しで審議会に諮問し答申を受けた。今年度には具体的な計画を策定する。

Q 廃校舎の利用についてどう考えているか。

A 現在、平岸中、茂尻中とあるがこれからも増える可能性がある。無理して必要ないことに使っても無駄になる。遊休地もあるので利用方法を検討しなければならぬ。駅裏については今市民に検討してもらっている。

Q プールの講習会の時に、使用料も無料だが、使用料は講習を受ける人に負担させても良いのでは。市民も沢山利用しているようなので始まる時期を早くしては。

A 講習時の使用料、プールのオープン時期については、予算にもかかわるので検討する。

Q スポーツセンターの床や暖房を改修してある。そろそろ復活してはどうか。

A スポーツセンターは耐震化になつていないためトータル的に考えて復活は難しい。

消防

Q 消防が広域になったら予算等はどうなるのか。

A 現在、滝川市から組合参加への打診があり、芦別市も含め協議中である。平成26年3月31日まで結論を出すことになっているが、予算について現段階では出せるところまで至っていない。

病院

Q 病院の経営は良くなっているようにだが、経営を安定させていくには、これから一般会計からの継続的な繰り入れが必要ではないか。

A 病院の繰り入れについては、過去の不良債務解消のため経営健全化計画に基づき実施しているが、今後においても国からの交付税をベースに経営安定のためにはある程度必要と考えている。

Q 医師不足問題については赤平だけの問題ではないのでは、

A 平成16年頃から全国的に問題となっている。大きな問題だが引き続き頑張るしかない。

Q 市立病院の診療棟の借金返済はいつまでか。

A 平成36年度まで。病院再建の目処がついたら入院棟も

古いので建替えを考えなければいけない。

Q 病院から診療所にすることはできないのか。

A 現在の120名の入院患者及び救急医療も含めた地域の医療ニーズにおける役割を考えると難しいと考えている。

その他

Q 市長の所信表明、第5次総合計画の産業振興、少子化対策、住環境整備について、縦割り行政を払拭し検討していくとあるがどうなっているのか。

A 8月に行政内でプロジェクトチームをつくって検討している段階。

Q 少子高齢化、人口減少という状況。高齢者に手厚いサービスをお願いしたい。

A 高齢化と同時に少子化対策も必要。来年度から中学生までの医療費の自己負担を無料化にしたい。元気な高齢者であってほしい。健康・安心づくりを進めたい。

Q スキー場の再開はできないのか。

A リフトもゲレンデも整備しなおさなければならず、新設するのと同じぐらいかかってしまうので、再開は無理。

Q 高齢者の肺炎球菌の予防接種にも補助してもらえれば。

A 市立病院でも行っているが、補助は小児だけ。国の動向を見ながら検討していく。

Q 財政が健全化すれば市職員給与を回復する考えはあるのか。市の経済活性化にも繋がると思う。

A 今、給料11%の削減を行っているが財政状況を見ながら考えている。

Q 人口減少の対策は。空き家対策とか、空き地の無償提供をしては。

A 定期借地権制度にも取り組んだ結果、8区画中7区画入った。住環境整備プロジェクトでも検討している。

赤平市施設 年末年始 業務案内

施設名	休日
市役所 茂尻支所・平岸連絡所 東公民館・総合体育館 ふれあいホール 産業研修ホール	12月31日(土)～1月5日(木)
市立赤平総合病院	12月31日(土)～1月5日(木)
交流センターみらい	12月31日(土)～1月5日(木)
図書館	12月30日(金)～1月5日(木)
ごみ収集	12月31日(土)～1月2日(月)
リサイクルセンター	12月31日(土)～1月2日(月)
じん芥処理場	12月31日(土)～1月5日(木)
し尿収集	年内「くみ取り」の申込み期限は12月26日(月)です。それ以降、年内の受付はできません。新年は1月6日(金)から受付します。
エルム高原温泉「ゆったり」	12月31日(土)は午後9時営業終了。その他の日は平常どおり営業します。保養バスは、1月1日(日)のみ運休。

全市連合 謝 恩

大売出し

赤平商店連合会

参加店で500円、1000円、5000円をお買い上げごとに抽選券(補助券)がもらえ、5000円分で1回抽選できます。

12月1日(木)～1月5日(木)
■抽選日・会場
1月6日(金)10時～17時
7日(土)10時～16時
交流センターみらい

特賞…千円札のつかみどり
1等…3万円相当の豪華賞品
ほか豪華賞品を多数用意!

問合せ 商工会議所 ☎32-2246